

事業計画及び予算等関係書類

【申請団体の概要】

(ふりがな) ① 団体名	(ふりがな:)	
② 設 立 (発 足) 年 月	昭和・平成・令和 年 (西暦 年) 月	
③ 構 成 員	会 員 数 名	(うち広島市民 名)
	スタッフ 名	(うち有給スタッフ 名)
④ 設立目的・趣旨		
⑤ 主な活動分野 (特定非営利活動分野から3つ以内でチェックを入れてください。) (※活動分野の詳細は、応募の手引P2をご参照ください。)	☐ ①保健・医療・福祉 ☐ ②社会教育 ☐ ③まちづくり ☐ ④観光振興 ☐ ⑤農山漁村・中山間地域振興 ☐ ⑥文化・芸術・スポーツ ☐ ⑦環境保全 ☐ ⑧災害救援 ☐ ⑨地域安全 ☐ ⑩人権擁護・平和 ☐ ⑪国際協力 ☐ ⑫男女共同参画社会形成 ☐ ⑬子ども健全育成 ☐ ⑭情報化社会の発展 ☐ ⑮科学技術振興 ☐ ⑯経済活動活性化 ☐ ⑰職業能力開発・雇用機会拡充 ☐ ⑱消費者保護 ☐ ⑲前各号の活動への助言・援助 ☐ ⑳前各号の活動に準ずる活動として都道府県又は指定都市の条例で定める活動	
⑥ 過去1～2か年の主な活動実績、年間事業規模、今後の取り組み予定		

1. 事業計画

① 活動テーマ/名称	(助成事業申請書と一致させてください)
② 実施主体	(例：主催者〇〇会、共催者△△協会、□□実行委員会 など)
③ 社会的背景や必要性及び事業目的	

④内 容	【実施方法、活動地域や会場、対象者、事業のアピールポイント（新たな視点、発想・工夫している点）など】																					
⑤実施効果	（広島市のまちづくりに、どのような成果・効果があるのか など）																					
⑥活動の将来 計画 （2 年目以降もこの 活動の継続を予定し ている場合は取り組 み計画を記載してく ださい。）	この活動を 2 年目以降も継続する予定はありますか ☐ ない（当該年度で終了予定） ☐ ある 「ある」の場合、具体的な活動のビジョン（計画）等を記入してください。 <table border="1" data-bbox="411 1469 1465 1832"> <tr> <td data-bbox="411 1469 571 1585">1 年目 (当該年度)</td><td data-bbox="571 1469 1465 1585"></td></tr> <tr> <td data-bbox="411 1585 571 1711">2 年目</td><td data-bbox="571 1585 1465 1711"></td></tr> <tr> <td data-bbox="411 1711 571 1832">3 年目以降</td><td data-bbox="571 1711 1465 1832"></td></tr> </table>	1 年目 (当該年度)		2 年目		3 年目以降																
1 年目 (当該年度)																						
2 年目																						
3 年目以降																						
⑦当基金の助成実績	これまでに当基金の助成を受けたことがある場合は、該当する回にチェックを入れてください。 <table border="0"> <tr> <td>☐ 第 19 回(2021 年度)</td> <td>☐ 第 18 回(2020 年度)</td> <td>☐ 第 17 回(2019 年度)</td> </tr> <tr> <td>☐ 第 16 回(2018 年度)</td> <td>☐ 第 15 回(2017 年度)</td> <td>☐ 第 14 回(2016 年度)</td> </tr> <tr> <td>☐ 第 13 回(2015 年度)</td> <td>☐ 第 12 回(2014 年度)</td> <td>☐ 第 11 回(2013 年度)</td> </tr> <tr> <td>☐ 第 10 回(2012 年度)</td> <td>☐ 第 9 回(2011 年度)</td> <td>☐ 第 8 回(2010 年度)</td> </tr> <tr> <td>☐ 第 7 回(2009 年度)</td> <td>☐ 第 6 回(2008 年度)</td> <td>☐ 第 5 回(2007 年度)</td> </tr> <tr> <td>☐ 第 4 回(2006 年度)</td> <td>☐ 第 3 回(2005 年度)</td> <td>☐ 第 2 回(2004 年度)</td> </tr> <tr> <td>☐ 第 1 回(2003 年度)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	☐ 第 19 回(2021 年度)	☐ 第 18 回(2020 年度)	☐ 第 17 回(2019 年度)	☐ 第 16 回(2018 年度)	☐ 第 15 回(2017 年度)	☐ 第 14 回(2016 年度)	☐ 第 13 回(2015 年度)	☐ 第 12 回(2014 年度)	☐ 第 11 回(2013 年度)	☐ 第 10 回(2012 年度)	☐ 第 9 回(2011 年度)	☐ 第 8 回(2010 年度)	☐ 第 7 回(2009 年度)	☐ 第 6 回(2008 年度)	☐ 第 5 回(2007 年度)	☐ 第 4 回(2006 年度)	☐ 第 3 回(2005 年度)	☐ 第 2 回(2004 年度)	☐ 第 1 回(2003 年度)		
☐ 第 19 回(2021 年度)	☐ 第 18 回(2020 年度)	☐ 第 17 回(2019 年度)																				
☐ 第 16 回(2018 年度)	☐ 第 15 回(2017 年度)	☐ 第 14 回(2016 年度)																				
☐ 第 13 回(2015 年度)	☐ 第 12 回(2014 年度)	☐ 第 11 回(2013 年度)																				
☐ 第 10 回(2012 年度)	☐ 第 9 回(2011 年度)	☐ 第 8 回(2010 年度)																				
☐ 第 7 回(2009 年度)	☐ 第 6 回(2008 年度)	☐ 第 5 回(2007 年度)																				
☐ 第 4 回(2006 年度)	☐ 第 3 回(2005 年度)	☐ 第 2 回(2004 年度)																				
☐ 第 1 回(2003 年度)																						

⑧具体的な活動内容及び実施スケジュール

箇条書きやフローチャートなどで、具体的な活動内容とスケジュールを分かりやすくご記入ください。

時 期	具体的な活動内容とスケジュール
2022 年 4 月	
5 月	
6 月	
7 月	
8 月	
9 月	
10 月	
11 月	
12 月	
2023 年 1 月	
2 月	
3 月	

2. 予 算

【支出】（何に使用するのかをご記入ください。科目は最終ページの例示を参照ください。）

※内訳欄には、単価×個（人）で記載してください。

※飲食にかかる経費や、団体の活動拠点施設の維持管理費は助成対象外です。

科 目	内 訳	金 額（円）
合 計（事業総額）		(a)

【収入】

項 目	内 容	金 額（円）
助成申請額（50 万円以内）		
ほかの財団などの助成金		
自己資金（会費など）		
その他（入場料、寄付など）		
合 計		(b)

支出の合計額(a)と収入の合計額(b)は、必ず一致させてください。

もし、この助成を申請額どおり受けられなかった場合は、事業計画や資金計画をどのようにお考えですか。(自由記述)

3. その他参考となる資料の有無【※A 4判2枚以内(両面印刷の場合は1枚)厳守】
(有 ・ 無)

【注意】:この「事業計画及び予算等関係書類」の写しを公開審査会で来場者に配布します。

個人が特定できる情報(個人情報)は一切記入・掲載しないでください。

:著作権等諸手続きについて、当基金では責任を負いかねますので、団体において必要な手続きを行ったうえで提出してください。

:加除修正を行う場合、二重線で訂正のうえ助成事業申請書に押印された印鑑を訂正印としてご捺印ください。(修正ペン・テープでの修正は不可)

【支出科目の例】

- ・謝礼金(講師料など、外部講師依頼等の支払い)
- ・人件費(団体構成員への支払い)
- ・旅費(交通費、宿泊費など)
- ・使用料・賃借料(会議室、機材レンタルなど)

- ・消耗品費(文具、紙、印刷など)
- ・通信費(切手、電話など)
- ・委託料(看板作成、音響など)

※外部講師依頼等の支払いは全て「謝礼金」として、団体構成員への支払いは全て「人件費」として計上してください。

以下の科目は、助成の対象としません。※事業の全体像を把握するため、予算に計上することは可とします。

- ・食糧費(食材、飲み物など)
- ・団体の活動拠点施設の維持管理費(事務所の賃料、水道光熱費など)

_____ 以下は記入しないでください。 _____

基金事務局申請書類確認欄

- ☐ 助成事業申請書(必須・1枚)
- ☐ 事業計画及び予算関係書類(必須・4枚)
- ☐ その他参考となる資料(A 4判2枚以内、両面印刷の場合は1枚)